

個性を伸ばす教育と文化を育てるまちをつくる

- 少人数学級編制事業 129,596千円
24人の市費負担教職員を採用し、小学1年生から3年生までおよび中学校全学年を対象として少人数学級編制を行います。
- 小学校英語活動推進事業（「元気なぎょうだ」のびのび英語活動事業） 5,937千円
本市独自のカリキュラムを基に全小学校で工夫した教材などを使用した英語活動を行います。
- ☆産業文化会館設備改修事業 42,448千円
産業文化会館ホールの音響設備および吊り天井の改修工事を行います。
- ☆埋蔵文化財センター整備事業 8,172千円
既存施設である史料館を埋蔵文化財センターとして整備を行います。
- 地域公民館整備事業 27,400千円
太田公民館耐震補強等工事および北河原公民館物置新築工事などを行います。

- 寺子屋事業（未来の行田を担う子ども育成事業） 6,000千円
お年寄りや地域の方々の知恵や経験を生かして、地域の良さや日本の伝統・文化を子供たちに伝えるなど、特色ある教育活動を行います。



児童・生徒が日本の伝統や文化を学ぶ寺子屋事業

- 小・中学校施設整備事業 328,384千円
泉小学校および荒木小学校の屋内運動場耐震補強等工事、太田東小学校および西小学校の校舎外部改修工事などのほか、全小・中学校の特別教室に扇風機を設置します。

産業を振興し、豊かなまちをつくる

- 地産地消推進事業 1,010千円
行田在来青大豆の普及、行田産米を使用する飲食店に対するのぼり旗の作成、軽トラ朝市の開催などにより、地元で生産されるものを地元で消費しようとする体制を整備します。
- ☆行田産米ブランド化支援事業 600千円
生産者と販売・流通業者などの連携を図り、行田産米のブランド化を目指します。
- ☆水辺再生事業（土地改良事業） 55,170千円
県の水辺再生事業を活用して、親水機能として遊歩道を併設した農業用排水路の整備を行います。
- ☆「のぼうの城」観光客誘致推進事業 75,561千円
平成22年夏に製作が開始される映画「のぼうの城」を活用し、ロケ支援やPR活動などにより観光客誘致の推進を図ります。

- ☆体験型観光スポット運営委託事業 11,617千円
元足袋商店を利用し、藍染体験ができる体験型観光スポットの運営業務を委託します。

- 田んぼアート米づくり体験事業 3,510千円
県産米「彩のかがやき」および「古代米」を利用して、のぼうの城と一般公募の2つの図柄を1.3ヘクタールの田に描く田んぼアート米づくり体験事業を行います。



昨年の田んぼアート

- 行田ブランドPR事業 3,076千円
B級グルメ大会の開催やフライ・ゼリーフライマップの作成など、全国に向けてフライ・ゼリーフライをPRします。

- ☆緊急特別措置住宅手当支給事業 6,468千円
就労能力および就労意欲のある離職者のうち、住宅を喪失している方などを対象として一定期間住宅手当を支給します。

心ふれあうまちをつくる

- ☆行田マイスター制度創設事業 1,200千円
ものづくり大学と連携し、行田市独自のマイスター制度を創設するために調査・研究を行います。
- 総合振興計画策定事業 7,248千円
平成23年度から平成32年度までのまちづくりの指針となる第5次総合振興計画を策定します。

- ☆市民便利帳作成事業（ゼロ予算事業）
官民協働事業として、民間業者が市民便利帳の印刷を行い、市が広告掲載事業者の仲介および配布を行うことにより、予算をかけずに市民便利帳の作成を行います。

- ☆地域活性化事業 1,150千円
地域活性化を図るための地域の自発的な取り組みに対する補助を行うとともに、地域活性化推進委員会を設置し、提案された地域活性化案の審査や地域活性化に向けた取り組みを検討します。

▶問い合わせ 財政課財政担当（内線326）